

第 15 回重金属類・残土石処分地・廃棄物処分地診断に関わる

地質汚染調査浄化技術研修会

日 時：2016 年 5 月 5 日（木）10：30～5 月 8 日（日）17：00

主 催：NPO 法人 日本地質汚染審査機構

共 催：地質汚染診断士の会・日本地質学会環境地質部会・IUGS-GEM 日本支部・社会地質学会

協 賛：潮来市・香取市・神栖市（交渉中）

主会場：日本地質汚染審査機構 関東ベースン実習センター（香取市）（Tel:0478-59-1491）

〒287-0025 千葉県香取市本矢作1277-1

会 費：会員 60,000円・非会員 75,000円・学生30,000円

（宿泊費は含まれませんが、昼食費は含みます）

全日程参加できない方は受講を希望する 1 コマからも参加できます。

2,000円/1コマ、8,000円/半日、20,000円/1日（会員価格）にて受講可能です。

定 員：30 名（定員になり次第、締切ります）

申 込・問合せ先：NPO 法人日本地質汚染審査機構

Tel：043-213-8507 Fax：043-213-8508 E-mail：office@npo-geopol.or.jp

受講希望者は、氏名・所属・連絡先（電話、Fax、Eメール）、性別、年齢についてお知らせ下さい。

振込先：みずほ銀行平井支店（普通 2046996 日本地質汚染審査機構）

目 的： Anthropocene (人新世) の新地質時代区分で国際的な議論の中、時代区分は別として人自不整合、人工地層や人自層の概念と調査法は国際的にも認められてきています。地質汚染問題の解決のみならず、東日本大震災以降、正鵠を得た責任ある液流動化判定・対策には欠かせない技術になっています。

春の研修会では、人工地層露頭の記載やコアを見る目を養い正確な柱状図を作成できる技術を身につけることと重金属汚染に重点を置く研修内容にしており、土対法調査ではできない汚染の基礎的な技術と放射能地質汚染の現場測定技術の研修を目的としています。

また、春・秋の両研修会を受講後、地質汚染診断士試験を受験し、それに合格すると、NPO 法人日本地質汚染審査機構の地質汚染診断士の資格が得られます。地質汚染診断士は、地層液流動化診断士、宅地の地盤沈下診断士、宅地の津波減災診断士、宅地の活断層減災診断士、宅地の地すべり・土石流・水害減災診断士、宅地の火山減災診断士の各研修会と試験合格で各診断士になれます。

さらに、少なくとも上記の 2 つ以上の資格を取得した者は、“総合宅地理学診断師” の受験・合格でその資格の限定した総合宅地理学診断師の資格が得られます。すべての業務に対する総合宅地理学診断師になるためには、全ての資格を取得しなければなりません。

- ・ 中立性・科学性で国民サイドに立つ資格
- ・ 国民だれもが取得できる国民のための資格です。

この研修会ではCPD単位時間を取得できます。4日間受講で32単位です。

プログラム（予定、講師の都合で変更になる場合があります）

5月5日（木） 会場：関東ベースン実習センター

JR 成田駅西口 9:30 発（関東ベースン実習センター行きの車を用意します。）

10:00～10:30 受付

10:30～10:40 開会式……上砂正一（NPO 日本地質汚染審査機構 副理事長）

10:40～12:00 重金属汚染と Anthropogene Stratigraphy の単元・階層調査法ー（ここでは人工地層の調査法）の基礎講座

……楡井 久（地質汚染診断士・地層液流動化診断士・理学博士・茨城大学名誉教授）

12:00～13:00 昼食

13:00～14:00 現場簡易分析法の種類と原理の基礎講座

……高松武次郎（理学博士・NPO 日本地質汚染審査機構理事、元茨城大学教授）

14:00～15:00 地下水汚染物質移動の基礎講座ー地下水汚染からみた有害重金属の移動の実態ー

……熊井久雄（NPO 日本地質汚染審査機構理事・大阪市立大学名誉教授）

15:00～15:10 休憩

15:10～16:10 放射線量測定の基本技術……平井昭司（工学博士・東京都市大学名誉教授）

16:10～17:10 土壌汚染対策法の読み方 14 条調査を中心に

……佐藤恭一（地質汚染診断士・地層液流動化診断士・弁護士）

17:10～17:40 液状化対策その後……原 潮来市長 交渉中

18:00～20:00 懇親会（バーベキュー）（会場：関東ベースン実習センター）

5月6日（金） 会場：関東ベースン実習センター

JR 成田駅西口 8:40 発（関東ベースン実習センター行きの車を用意します。）

09:30～11:00 人工地層の現場露頭観察と記載（人人不整合の判別と各人工地層の運搬過程・堆積過程の判定）（現場観察 40 分＋観察と記載 35 分＋相互講評 15 分）

……楡井 久

11:00～12:00 ボーリング観察・記載（講義：70 分）

……風岡 修（地質汚染診断士・地層液流動化診断士・理学博士・千葉県環境研究センター地質環境研究室）

12:00～13:00 昼食

13:00～15:00 ボーリング観察・記載（コア観察＋記載＋相互講評）（120 分）

……風岡 修・宇澤政晃（地質汚染診断士・地層液流動化診断士）

15:00～15:15 休憩

15:15～16:15 コアの見方とコア写真の撮り方

……上砂正一・高島英世（地質汚染診断士・地層液流動化診断士）

16:15～17:30 現場の地下水位測定実習と各帯水層単元の地下水流動系調査（その 1）（観測井とは、地下水位図とは、帯水層単元についての簡単な事前説明、現場観測）（75 分）

……古野邦雄（Japan Branch IUGS GEM）・吉田 剛（地質汚染診断士・博士（理学）・千葉県環境研究センター地質環境研究室）

5月7日(土) 会場：ベースンセンター

JR 成田駅西口 8:40 発 (関東ベースン実習センター行きの車を用意します。)

- 09:30～10:30 現場の地下水位測定実習と各帯水層単元の地下水流動系調査 (その2) (各帯水層の地下水位図作成と流線網の作成、各地下水流動系と相互講評)
……古野邦雄・吉田 剛
- 10:30～11:10 断面2次元地下水流動モデルの実演……田村嘉之 (地質汚染診断士・千葉県環境財団)
- 11:10～11:40 帯水層単元と地下水流動系に関する総合討論
- 11:40～12:40 昼食
- 12:40～15:20 汚染土石埋立地処分地の現場実習 (簡易式ボーリング・簡易水質調査・など) 重金属地下水汚染現場分析 (パックテスト・デジタルパックテストマルチなど) (その1)
……地質汚染診断士の会・大脇正人 (地質汚染診断士・地層液流動化診断士・博士 (理学))・上砂正一・高島英世・香川 淳 (千葉県環境研究センター地質環境研究室)・布施太郎 (地質汚染診断士・地層液流動化診断士・放射線第1種取扱主任者・環境計量士)
- 15:20～15:50 休憩
- 15:50～16:20 汚染土石埋立地処分地の現場実習 (簡易式ボーリング・簡易水質調査・など) 浄化対策法とモニタリング法・重金属地下水汚染現場分析 (パックテスト・パックテストマルチなど) (その2)
- 16:20～17:30 蛍光 X 線による現地測定実習 (原理の簡単説明+実習)
……成澤 昇 (地質汚染診断士・地層液流動化診断士)

5月8日(日) 会場：ベースンセンター

JR 成田駅西口 8:40 発 (関東ベースン実習センター行きの車を用意します。)

- 09:30～10:15 時系列現場放射能測定 (現場実習) RT30 などを用いた放射線調査法
……田村嘉之・木村和也 (放射線第1種取扱主任者)・布施太郎
- 10:15～10:45 休憩
- 10:45～11:45 土壌汚染対策法の限界 (4条調査・自然由来) & 公定法分析機関の試料選別の注意点
……布施太郎・大賀英二 (地質汚染診断士・地層液流動化診断士・環境計量士)
- 11:45～12:45 昼食
- 12:45～13:45 完全浄化を目指す地質汚染調査法—企画書と調査の立案・調査の実施から解析まで—
……上砂正一ほか 地質汚染診断士の会
- 13:45～15:10 総合宅地理学診断の基礎的知識 (重金属汚染: 国内一般住宅を例として)
……楡井 久・風岡 修
- 15:10～15:30 休憩
- 15:30～15:45 修了証書授与式・CPD 単位認定書発行
- 15:45～15:55 記念撮影
- 15:55～16:05 地質汚染診断士受験のすすめ
- 16:05～16:15 閉会式……上砂正一 (NPO 日本地質汚染審査機構 副理事長)
(終了後、JR 成田駅まで輸送)

*変更があった場合、逐次 NPO 法人日本地質汚染審査機構の website でお知らせいたします。